

2024年12月25日

課題名：

便潜血陽性かつ精密検査未受診の受診者に対する再検査勧奨の効果についての検討

◆研究の目的と概要◆

当施設では、予防医療プラザでの大腸がん検診について精密検査受診率の推移を調べています。本研究では、皆様の精密検査受診率を向上させることで、大腸がんの早期発見・早期治療を目指し、今後のよりよい検診を行うことを目的としています。

◆対象となる患者さん◆

2022年4月から2023年3月までの間に、倉敷中央病院附属予防医療プラザの健康診断および人間ドックを受診された方で、便潜血検査を受け陽性判定を受けた方、かつ2023年度の健康診断受診時点で精密検査未受診の方

◆研究に使用される情報・試料◆

年齢、性別、身長・体重、BMI、大まかな住居地域（倉敷市内/市外）、背景疾患、精密検査歴、健康診断種別（①一般健康診断/人間ドック、②職域健診/住民健診）、問診内容など

◆試料・情報の研究利用開始日◆

2025年2月1日以降

◆研究方法◆

本研究は過去の検診結果からの情報を利用します。

-
- * 研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も研究対象者の方を特定できる情報は利用しません。
 - * 本研究に関するお問い合わせや、カルテ情報の利用についてご了承いただけない場合、以下の問い合わせ先までメールでご連絡ください。ただし、解析中または、既に学会等で発表されたデータについては、削除できないことがありますことをご了承ください。

【問い合わせ先】

公益財団法人大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院附属予防医療プラザ
予防医療科 研究責任者 木口 賀之

E-mail: kenkyu★kchnet.or.jp（臨床研究センター）
（★を@に変換して使用してください）

この研究課題で利用する残余検体・診療情報等の利用については、医の倫理委員会によって当該既存試料を用いなければ研究の実施が困難であるとの理由が認められ、倫理的観点及び科学的観点から実施についての承認、また当院院長の許可が得られています。

※【問い合わせ先】では、次の事項について受け付けています。

- 研究計画書および研究の方法に関する資料の閲覧（又は入手）ならびにその方法
（他の研究対象者の個人情報および知的財産の保護等に支障がない範囲内に限られます。）
- 研究対象者の個人情報についての開示およびその手続
- 研究対象者の個人情報についての利用目的の通知
- 研究対象者の個人情報の開示、訂正等、利用停止等について、請求に応じられない場合にはその理由の説明